

令和6年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	15	議席 番号	5	氏名	赤池弘源 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1	異常気象による大雨 や浸水被害について			<p>近年の異常気象による大雨や浸水の頻発は、都市計画の見直しの必要性を感じさせる。富士宮市においても、従来のインフラでは対応できない規模の降雨が増加しており、災害リスクを軽減し、持続可能なまちづくりを構築するための対策が不可欠である。今後、予想される大雨や浸水についてどのように対応するか伺う。</p> <p>(1) 土地の宅地化に伴い緑地や農地が減少し、土壌の吸水能力が減少しているが、対応策が取られているか。</p> <p>(2) 分譲地の開発が進む中、大規模開発よりも調整池を必要としない小規模開発が計画的に行われている。そこでは調整池はつくられないため、対応策の必要性を感じるがいかがか。</p> <p>(3) 気候変動に対応した、排水路工事の計画について伺う。</p> <p>(4) 土壌が水を吸収できる、透水性舗装の導入を家庭や企業に奨励し補助制度を創設してはいかがか。</p>		市 長 副 市 長 教 育 長 関係部長
2	東海自然歩道の朝霧 高原コースについて			<p>近年、学校や職場で心身の不調を訴える人が増えていると聞く。ストレス社会において、自然との接触がもたらす効果は大きく、自然の活用は心と体の健康を保ち、ストレスを軽減させる。富士宮市には、国民が美しい日本の自然を心行くまで探検し、心身の健康と安らぎを得ることを目的として整備された「東海自然歩道」がある。その中の「朝霧高原コース」の現状について伺う。</p> <p>(1) 利用状況について伺う。</p> <p>(2) 今年度事業について、修繕料及び登山道整備の概要について伺う。</p> <p>(3) 根原つり橋南側の歩道では、ナラ枯れによる枯損木がたくさん見られ、木道部にも多数の支障木がある。今後、県に対してどのように要望していくか伺う。</p> <p>(4) 東海自然歩道の近くでは、多くのキャンパーが市内外から年間を通して訪れている。観光面での活用などについて、現在検討していることはないか伺う。</p>		市 長 副 市 長 教 育 長 関係部長